



EVolity Panasonic

2025年7月11日

オリックス自動車株式会社

EVolity 株式会社

パナソニック ホールディングス株式会社

オリックス自動車、EVolity、パナソニック HD 電気自動車の二次流通価値向上に向けた バッテリー劣化診断を活用した共同実証実験を開始

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：内藤 進、以下「オリックス自動車」）、EVolity 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：天池 正治、以下「EVolity」）、およびパナソニック ホールディングス株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役 社長執行役員 グループ CEO：楠見 雄規、以下「パナソニック HD」）の3社は、リースやレンタカーでの利用を終えた電気自動車（EV）を対象に、EV バッテリーの劣化診断システムを活用した共同実証実験を2025年7月より開始しますのでお知らせします。

EVバッテリー劣化診断				
診断書を見るには、「表示リンク」をタップしてください。				
車台番号	電池長寿命グレード	SOH	測定日	診断書
AAA-000001	★★★★	90%	2025/06/15 16:40	表示
BBB-000002	★★★	81%	2025/06/01 09:28	表示
CCC-000003	★★★★+	96%	2025/05/28 11:32	表示
DDD-000004	★★★★+	88%	2025/05/25 14:55	表示
EEE-000005	★★★	74%	2025/05/02 14:39	表示
FFF-000006	★★★★+	90%	2025/04/23 19:24	表示
GGG-000007	★★★★	80%	2025/04/21 11:42	表示

EVバッテリー診断書 — EV Battery Diagnostic Sheet —	
容量維持率 <small>(測定時100%)</small>	90%
電池長寿命グレード	★★★★+
初度登録年月	2022/01
累積走行距離	35,000 [km]
車台番号 AAA-0000001	測定日 2025/06/15
バック電圧 400.0 [V]	急速充電回数 200 [回]

※本診断書は、現時点でのバッテリー状態を示すものであり、今後の品質を保証するものではありません。

バッテリー診断用のスマートフォンアプリの結果確認一覧画面（左）とバッテリーの診断書（右）

本実証実験では、オリックス自動車実施する中古車の入札会※において、EV バッテリー診断書を付与した EV を出品し、入札価格（残存価値）への影響を検証します。バッテリーの診断には、EVolity が提供する EV バッテリー劣化診断システムを利用します。本システムは、簡易な専用機器とスマートフォンアプリを用いた簡単な操作で、高精度なバッテリー診断が可能です。診断書には、パナソニック HD が国内外 15 万台以上の EV から蓄積した知見をもとに、バッテリーの劣化度を示す SOH（State of Health）や使用環境などに応じたバッテリー寿命の傾向を示す指標「電池長寿命グレード」が記載されます。これにより、入札会の登録会員さまへ中古 EV の価値判断に有用な情報を提供します。

国内では現在、中古 EV の性能やバッテリーの品質を客観的に評価する仕組みが十分に整備されておらず、ガソリンや軽油などの内燃機関（エンジン）車に比べて、EV のリセール価格は低くなる傾向があります。こうした市場環境下では、リース契約時に設定される残存価値が低くなり、その結果として EV のリース料金が割高となることで、導入障壁の一因となっています。

オリックス自動車、EVolity、およびパナソニック HD は、本実証実験を通じて、中古 EV 価値を適正に評価できる仕組みづくりに取り組み、EV 取引における信頼性向上と市場活性化に貢献してまいります。

※ オリックス自動車が運営する、リース・レンタカーとしての利用を終えた車両を登録会員向けに売却する取引会。

<https://www.orixcar.jp/auto-plaza/>

＜共同実証実験に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 TEL：03-3435-3167

＜EV バッテリー劣化診断システム、EV バッテリー診断書に関するお問い合わせ先＞

EVolity 株式会社 広報担当 03-6824-6242 info_web@evolity.jp

＜バッテリー劣化診断技術に関するお問い合わせ先＞

パナソニック ホールディングス株式会社 モビリティ事業戦略室

mobility_info@ml.jp.panasonic.com

■共同実証実験の概要

実証実験内容	オリックス自動車の入札会で出品される EV に、EV バッテリー診断書を付与し、入札価格の意思決定への影響と、実際の入札価格の変化を検証
対象車両	オリックス自動車が保有する、リースやレンタカーでの利用を満了した EV
実証実験期間（予定）	2025 年 7 月～2026 年 3 月
各社の役割	オリックス自動車：リースやレンタカーでの利用を満了した EV の売却実施、診断書に対する入札会員の意見収集 EVolity：EV バッテリー劣化診断システムによる診断および診断書の発行 パナソニック HD：EV バッテリー劣化診断システムで利用するバッテリー劣化診断技術などのソフトウェア開発
EV バッテリー劣化診断システムの特長	・バッテリーが充電器と接続されていない状態でも診断が可能 ・簡易機器とスマートフォンでの操作により診断が完結 ・10 秒程度の診断時間（分析開始から結果出力までの時間）
EV バッテリー診断書項目概要	SOH（State of Health）、電池長寿命グレードなど

■参考情報

①EVolity について

EVolity は、法人向け EV 導入から運用までをワンストップで支援します。車両位置や充電状況をリアルタイムで把握できる運行充電管理サービスで日々の運用をサポートするとともに、パナソニック HD のバッテリー劣化診断技術を活用し、航続距離予測や異常予兆検知を提供します。さらに、バッテリー劣化診断技術を活用した EV 二次流通での価値向上ソリューション、適正な残存価値を設定した EV リース、予防保全型 EV メンテナンス等をパートナー企業と共に開発し、EV のライフサイクルにおける価値の最大化および循環型社会の実現を目指しています。

②パナソニック HD のバッテリー劣化診断技術

パナソニックグループは、長年にわたるバッテリーの研究開発やエネルギーソリューション領域での豊富な経験を通じて、EV バッテリーの劣化度合いを診断・可視化する技術を培ってきました。特に EV 普及で先行する海外市場においてバッテリー分析やソリューション提供の実績を重ねています。従来の診断技術では、バッテリーを充放電させてデータを取得する必要があったため、診断に時間を要していましたが、本実証実験で利用する技術では、充放電不要のため、10 秒ほどの診断時間で結果を出力できます。また、バッテリー情報から計算された SOH に加え、これまでの知見を応用した各車種のバッテリー寿命傾向の独自指標も提示することで、中古 EV の価値判断に有用な情報を提供します。本実証実験を通じてパナソニック HD の技術が EV 市場の活性化に貢献できることを目指しています。

◆オリックス自動車株式会社 概要

所在地：東京都港区芝 3 丁目 22 番 8 号

代表者：代表取締役社長 内藤 進

設立：1973 年 6 月

事業内容：自動車リース、レンタカー、カーシェアリング、中古車販売・売却サポート

H P：<https://www.orix.co.jp/auto/>

◆EVolity 株式会社 概要

所在地：東京都中央区銀座 8 丁目 21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル 6 階

代表者：代表取締役社長 天池 正治

設立：2023 年 8 月

事業内容：商用 EV 向けフリートマネジメント事業（車両・バッテリー・充電管理サービス）、充電インフラ事業

H P：<https://evolity.co.jp/>

◆パナソニック ホールディングス株式会社 概要

所在地：大阪府門真市大字門真 1006 番地

代表者：代表取締役 社長執行役員 グループ CEO 楠見 雄規

設立：1918 年 3 月

事業内容：家電、住宅設備、電子部品、B2B ソリューション、エネルギーソリューションなど

H P：<https://holdings.panasonic.jp/>